

## 式典

9月7日（金）9時10分

開会式

- 1 開 会 通 告
- 2 優 勝 杯 返 還
- 3 大 会 会 長 挨 拶
- 4 競 技 上 の 注 意
- 5 選 手 宣 誓
- 6 開 会 通 告

9月8日（土）

閉会式

- 1 開 会 通 告
- 2 成 績 発 表
- 3 表 彰
- 4 講 評
- 5 大 会 会 長 挨 拶
- 6 閉 会 通 告

## 競技注意事項

### 1 競技について

- (1) 本競技会は、2018年度（公財）日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項による。
- (2) トラックレースにおいて、不正スタートをした選手は失格となる。混成競技の不正スタートは1回のみとし、2回目以降不正スタートした選手はすべて失格となる。（競技規則162条7）
- (3) トラックレースで同着が出た場合、1000分の1秒まで拡大し着差を確認する。
- (4) 競技場はオールウェザーにつき、スパイクピンは9mm以下のオールウェザー用のスパイクピンを使用すること。ただし、走高跳とやり投は、12mmまでの使用を認める。
- (5) 競技用具は、競技場備えつけのものを使用するが、棒高跳用ポールは、各校持参のものを使用する。投てき用具については各校持参のものを検査のうえ使用を許可する。なお、投てき用具の検査時間は1日目、2日目ともに7時45分から10時30分までとする。
- (6) ナンバーカードは、高体連配布のものを大きさを変えずに胸と背に確実につけること。ただし、跳躍競技に出場する選手は、胸部または背部のいずれか一方でよい。
- (7) 男子5000m・3000mSC・5000mW、女子3000m・5000mWに出場する選手は、招集所で配布するレーンナンバーカードを使用する。（必ず返却する。）
- (8) すべてのトラック種目において、写真判定を行う。選手は腰ナンバー標識を右腰後方につけること。腰ナンバー標識は高体連推奨のもの（黄色）をそのままの大きさで使用すること。1～16までは各学校で準備し、17以降については、招集所で配布したものを使用する。（必ず返却する。）また、リレー種目においては第4走者が腰ナンバー標識をつけること。
- (9) 女子800m予選においては、最大11名でレースを行うことがある。
- (10) リレー種目に出場するチームは、オーダー用紙に必要事項を記入し、招集完了時刻の1時間前までに招集所の競技者係に1部提出する。ユニフォームは原則として同一のものを着用する。
- (11) 棒高跳に出場する選手は、支柱移動申込用紙に必要事項を記入し、当該跳躍審判員に提出する。

### 2 招集について

- (1) 招集所は、100mスタート地点後方大手門脇に設ける。
- (2) 招集開始時刻には、招集所にて競技者係から点呼を受けること。ただし、棒高跳は跳躍場、円盤投・ハンマー投は投てき場にて行う。（招集開始・完了時刻は競技順序に記載の通りである。）
- (3) 招集は必ず本人が点呼を受ける。他の種目に出場している場合にのみ代理人の点呼を認める。招集完了時刻に遅れたものは出場できない。
- (4) 他種目と兼ねて、同時に競技に出場する選手は、競技者係及びその種目の審判員に申し出て許可を受け、競技の進行に支障のないようにする。

- (5) 混成競技の招集は1日目および2日目の最初の種目については、一般の種目の招集方法と同様に行なう。第2種目以後については、トラック競技は競技開始15分前までに、フィールド競技は競技開始20分前までに競技場所に集合すること。

### 3 練習場について

- (1) 練習（ウォーミングアップ、ジョグ、体操等）は投てき場奥およびバックストレートを競技に支障のないように使用すること。  
 (2) 投てき練習場での投てき練習は役員の指示に従って安全に留意して行うこと。

### 4 跳躍競技のバーの上げ方について

バーの上げ方は次の通りにする。ただし、順位決定の場合は、走高跳では2cm、棒高跳では5cmの上げ下げによって決定する。（天候その他の条件により変更する場合がある。）

走高跳	男子	1m60 練習	1m65－（5cm 刻み）－2m00－以降 3cm 刻み
	女子	1m25 練習	1m30－（5cm 刻み）－1m60－以降 3cm 刻み
混成競技	男子	1m30 練習	1m35－（5cm 刻み）
走高跳	女子	1m10 練習	1m15－（5cm 刻み）
棒高跳	男女	任意	

### 5 計測記録について

次の通りとするが、天候その他の条件により変更する場合がある。

	男子	女子
走幅跳	5m20	4m00
三段跳	なし	なし

※三段跳の踏切板は男子10m、女子8mとする。

### 6 県選抜大会出場権について

種目	100m～ 1500m	3000m	5000m	ハードル 障 害	リレー	競歩	フィールド	混成
男子	20	—	20	16	16	13	13	8
女子		16	—					

### 7 その他

- (1) 短距離種目では、フィニッシュライン通過後も、自分のレーンに沿って終了すること。  
 (2) トラック・フィールド種目とも、選手以外の競技場への立ち入りを禁止する。  
 （付き添い等の立ち入り禁止）  
 (3) 関係者以外の本部席前の通行を禁止する。  
 (4) ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内で使用・所持することは失格となることがある。